

広報

特集
P 2

津市の二次救急医療
救急搬送時間の短縮に向けて

特集
P 4

津波・台風から津市を守る! Part 5

News
P 6

令和6年度津市職員募集
津市で一緒に働きませんか

岩山から見守る。



表紙 芸濃ふるさとガイド会による「芸濃名所めぐり」。木漏れ日の中、約40体ある石山観音磨崖仏群を巡りました。(3月14日 芸濃町楠原)



あなたの就職を応援します!!

若者就業サポートステーション・みえ
〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階
TEL **059-271-9333**

受付時間 月曜日～金曜日(祝日・年末年始除く) 9:00～18:00
支援対象 49歳までの無業状態にある若者及びそのご家族・関係者



ご利用は
無料



広報津

No 438

5/1

令和6年(2024年)

広告掲載欄

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

変わります!

津市の

二次救急医療

救急搬送時間の短縮に向けて

問い合わせ 地域医療推進室 ☎229-3372 ☎229-3018
消防救急課 ☎254-1600 ☎254-1607



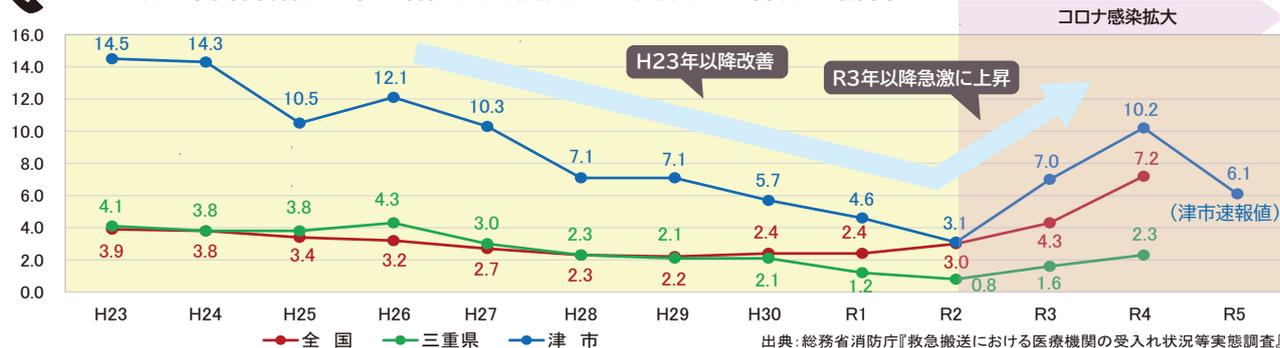
救急医療は、重症度に応じて、初期(一次)救急医療、二次救急医療、三次救急医療の3つに分けて対応が行われています。津市の二次救急医療は、市内の病院のご協力により日々支えられていますが、救急出動件数・救急搬送人員はともに増加し、令和5年に過去最多となりました。救急要請した場合、救急車が現場に到着した後、搬送先の病院がなかなか決まらず病院照会回数が増えると、現場での滞在時間が長くなり病院収容までに時間がかかってしまいます。救急患者が病院に到着するまでの時間短縮に向けて、4月から救急車の受け入れ体制が大きく変わりました。

津市の救急活動の状況

救急出動件数、救急搬送人員



重症以上傷病者搬送時の病院照会回数が4回以上の件数の割合



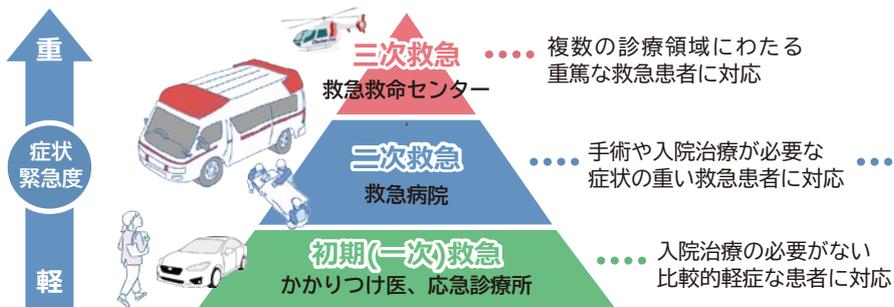
重症以上傷病者搬送時の現場滞在時間が30分以上の件数の割合



津市の二次救急医療を支える輪番体制

二次救急医療とは、救急車により搬送され、入院を要するけがや病気を対象とした救急医療のことをいいます。現在、津市では市内8つの民間病院のご協力により、平日の夜間時間帯と、土・日曜日および祝・休日の全時間帯で、365日にわたり輪番体制を組み、救急搬送患者を受け入れていただいています。救急出動件数の増加に伴い、輪番時間帯での救急患者の受け入れ件数が年々増え続ける中で、病院を取り巻く環境が厳しくなっています。

救急医療体制と役割

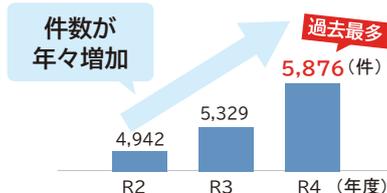


輪番体制

津市の輪番病院 (8病院)
 永井病院、遠山病院、武内病院、岩崎病院、吉田クリニック、津生協病院、三重中央医療センター、三重大学医学部附属病院

輪番時間帯
 平日の夜間時間帯 (18時～翌朝8時30分)
 土・日曜日および祝・休日の全時間帯 (8時30分～翌朝8時30分)

輪番時間帯の救急搬送受入件数



輪番病院を取り巻く状況

医師の不足や高齢化により輪番時の医師確保が困難

医師の長時間労働で支えられていた医療

三重大学医学部附属病院から輪番病院へ医師を派遣して対応

令和6年度から医師の働き方改革による時間外労働上限規制が導入

持続可能な輪番体制に向け、さらなる受け入れ体制の強化が必要

変わります!

津市の新しい二次救急輪番体制

救急車を受け入れるまでの時間を何とか短縮したいと、津地区医師会設置の輪番病院等の医療機関で構成する会議で協議をしていただき、4月から新しい二次救急医療の輪番体制に変わることになりました。

これまで

毎曜日	内科・外科	輪番1～2病院
	整形	輪番1病院

R5年6月から、三重大学医学部附属病院が輪番に週1回参画

津市 支援額 2億793万1,000円 (R5年度予算)

新しい体制

輪番1～2病院

毎曜日 輪番1～2病院が処置中、ベッド満床などの状況で受け入れ困難な場合

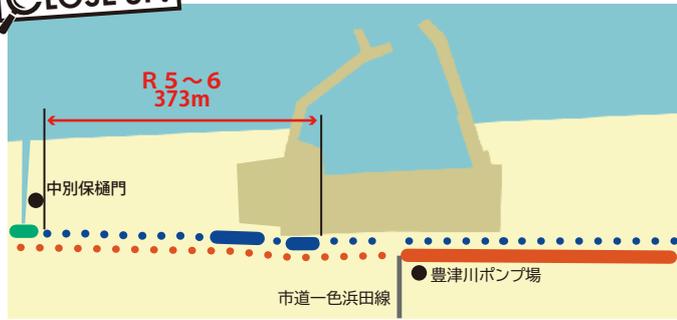
三重大学医学部附属病院

全ての曜日で、整形外科患者の受け入れ体制を含め、三重大学医学部附属病院が輪番体制をバックアップ

津市 支援額 2億643万1,000円 (R6年度予算)

～救急車の適正利用にご協力をお願いします～

CLOSE UP!



国の堤防事業	市の道路事業
県の堤防事業	県の道路事業
県の堤防事業(漁港)	

完成
 計画/整備進行中

白塚漁港海岸堤防(白塚工区)

単位：百万円

	H30~R3	R 4	R 5	合計
通常予算	734.4	132	90	956.4
国土強靱化予算	255	198	180	633
合計	989.4	330	270	1589.4

津松阪港海岸堤防(栗真工区)

単位：百万円

	H30~R3	R 4	R 5	合計
通常予算	820	220	360	1400
国土強靱化予算	460	150	0	610
合計	1280	370	360	2010



上浜高茶屋久居線
長さ2,900m(うち整備済み1,760m)

(県道)上浜高茶屋久居線

単位：百万円

	H24~R3	R 4	R 5	合計
通常予算	956.6	120.4	33.8	1110.8
国土強靱化予算	79.1	0	0	79.1
合計	1035.7	120.4	33.8	1189.9

**河芸町島崎町線
津海岸御殿場線**
長さ1,400m

(都)河芸町島崎町線・津海岸御殿場線

単位：百万円

	R 3	R 4	R 5	合計
通常予算※	37.4	0	71	108.4

※事業化に向けた調査・設計

令和6年度津市職員募集



津市職員採用試験(6月試験)

津市職員採用試験(6月試験)を下表のとおり実施します。採用日は令和7年4月1日です。

受付期間 **5月1日水**~**31日金**

第1次試験(筆記試験等) **6月16日日**

東京会場もあります!

関東にお住まいのご家族や知り合いにお伝えください。

募集職種	採用予定人数	受験資格	
		学歴・免許等	生年月日
事務職	25人程度	(1)または(2)の要件を満たす人 (1) 学校教育法による大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)・高等学校・中学校またはこれらに相当すると市長が認める学校等を卒業(修了)した人または令和7年3月卒業(修了)見込み(ただし、高等学校および中学校の卒業見込みを除く)の人 (2) 市長が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人	平成元年4月2日以降 平成19年4月1日までに出生の人
技術職(土木)	10人程度	(1)および(2)の要件を満たす人 (1) アまたはイの要件を満たす人 ア 学校教育法による大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)・高等学校またはこれらに相当すると市長が認める学校等を卒業(修了)した人または令和7年3月卒業(修了)見込み(ただし、高等学校の卒業見込みを除く)の人 イ 市長がアに掲げる人と同等の資格があると認める人 (2) アまたはイの要件を満たす人 ア 技術職(土木)については土木に係る専門課程、技術職(機械)については機械に係る専門課程、技術職(建築)については建築に係る専門課程、技術職(電気)については電気に係る専門課程を履修した人(令和7年3月末までに修了見込みの人を含む) イ 技術職(土木)については1級または2級土木施工管理技士の資格、技術職(機械)については1級または2級管工事施工管理技士の資格、技術職(建築)については1級または2級建築士の資格、技術職(電気)については1級または2級電気工事施工管理技士の資格を有する人(令和7年3月末までに取得見込みの人を含む)	平成元年4月2日以降 に出生の人
技術職(機械)	1人程度		
技術職(建築)	1人程度		
技術職(電気)	1人程度		
保健師	2人程度		

共通する受験資格 地方公務員法第16条(欠格条項)の各号のいずれにも該当しない人



申し込みはインターネットで
※インターネット環境のない場合は郵送で対応します。

各受験案内の入手方法

窓 □ 人事課、案内(市本庁舎1階)、教委教育総務課、アストプラザ(アスト津4階)、各総合支所、各出張所、東京事務所などで配布

インターネット 市ホームページからダウンロード

津市職員の募集

検索



※試験資格など詳しくは、各受験案内や市ホームページをご覧ください。



令和6年度中の採用試験の予定

7月以降に実施する予定の津市職員採用試験は以下のとおりです。
詳細については、7月下旬に市ホームページで公開予定です。



☑ 津市職員採用試験(9月試験)

第1次試験日 9月8日 日

募集予定職種 幼稚園教諭 ※保育士との併願が可能です。

第1次試験日 9月22日 日・祝

募集予定職種 事務職、技術職、保育士、技能員(清掃員等)、技能員(調理員)、消防職

※6月試験を受験した人も9月試験の受験が可能です。

ただし、事務職は6月試験と比べると採用予定人数が少なくなる予定です。

なお、高校生は従来どおり9月試験のみ受験が可能です。



☑ 津市職員採用試験(事務職(障がい者対象))

第1次試験日 11月3日 日・祝

募集予定職種 事務職(障がい者対象)



☑ 職務経験者採用試験 36歳になる人から受験可能

第1次試験(エントリーシートによる書類選考) 8月~9月頃

募集予定職種 事務職・技術職、言語聴覚士、学芸員、事務職(障がい者対象)など



問い合わせ

- 事務職、事務職(障がい者対象)、技術職、保育士、保健師、言語聴覚士、学芸員、技能員(清掃員等・調理員)…人事課(☎229-3106、FAX229-3347)
- 消防職…消防総務課(☎254-0351、FAX256-7755)
- 幼稚園教諭…教委教育総務課(☎229-3292、FAX229-3332)

5月は消費者月間 津市消費生活センターに相談を

問い合わせ 市民交流課 ☎229-3252 FAX227-8070

一人でも悩まずお気軽に

津市消費生活センターでは、津市に在住・在勤・在学の消費者を対象に、資格を持った相談員が消費生活に関する相談に応じます。どのような解決方法があるかを一緒に考え、どう交渉したらよいかを助言する身近な相談窓口です。もし、悪質商法や商品事故など消費者トラブルに遭ったときには、一人で悩まず、津市消費生活センターに相談しましょう。

過去3年間の相談件数と相談内容

年度	相談件数	主な相談内容
R3年度	1,201件	インターネットサイトの架空請求・不当請求、インターネット回線契約、情報商材、健康食品・化粧品などの定期購入、点検商法などの相談
R4年度	1,305件	
R5年度	1,298件	

津市消費生活センター

電話番号 229-3313

相談日 月～金曜日(祝・休日、年末年始を除く)

受付時間 9時～12時、13時～16時

場所 市民交流課内(市本庁舎3階)



市役所職員をかたった還付金詐欺にご注意ください

電話で、津市役所の部署をかたって「健康保険料の還付のため」などの理由で、銀行の口座番号、キャッシュカードの暗証番号、預金残高などを聞き出す事案が発生しています。不審な電話があった場合には以下の点にご注意ください。

- 市職員が還付金の受け取り方法を電話で誘導したり、ATMの操作を誘導したりすることはありません。
- 市職員が納税のために金融機関の口座を指定し、振り込みを求めることはありません。



少しでもおかしいと思ったら、最寄りの警察署に相談しましょう。

津警察署 ☎・FAX213-0110

津南警察署 ☎・FAX254-0110

特殊詐欺等被害防止機器の購入補助

近年増加している特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、電話が鳴る前に自動で相手に録音することを通知した上で通話内容を録音する機能を有する電話機、または固定電話機に接続する補助機の購入費の一部に対し、補助金を交付します。詳しくは市民交流課または各総合支所地域振興課(久居総合支所は生活課)へお問い合わせください。

出前講座をご利用ください

津市消費生活センターでは、消費者啓発の一環として出前講座を無料で開催しています。市職員と消費生活相談員が出向き、パンフレットや映像を交えながら、悪質商法について分かりやすくお話しします。

申し込み 市民交流課へ



出前講座の様子

知っていますか?クーリング・オフ

クーリング・オフは、契約した後、冷静に考え直す時間を消費者に与え、一定期間内であれば無条件で契約を解除することができる制度です。クーリング・オフできる取引は主に下表のものです。

ただし、取引内容によってはクーリング・オフできない場合もありますので、詳しくは津市消費生活センターにお問い合わせください。

クーリング・オフできる主な取引とその内容

取引内容	適用対象	期間
訪問販売	自宅など店舗以外の場所での契約(キャッチセールス、催眠商法、アポイントメントセールスでは店舗契約を含む)	原則8日間
訪問購入(訪問買取)	業者が消費者の自宅などを訪ねて物品を買い取る契約	
電話勧誘販売	電話による勧誘がきっかけで結んだ契約	
特定継続的役務提供	エステ、美容医療、語学教室、家庭教師派遣、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介、サービスを一定期間継続する5万円を超える契約(エステ、美容医療は1カ月を超えるもの、その他は2カ月を超えるもの)	原則20日間
連鎖販売取引	マルチ商法(ネットワークビジネス)	
業務提供誘引販売取引	内職、モニター商法など	

※期間は契約書などの法定書面を受け取った日から起算します。

クーリング・オフ通知の書き方と注意点

- ▶クーリング・オフは、はがきなどの書面またはEメール、ファクスなどによる通知が必要です。※令和4年6月1日から、書面だけでなく、電磁的記録でもクーリング・オフの通知を行うことが可能になりました。Eメールやファクスのほか、事業者が自社のウェブサイトにはクーリング・オフ専用フォームなどにより通知を行うことができます。
- ▶書面で通知する場合、簡易書留、特定記録郵便など記録が残る方法で送付しましょう。
- ▶クレジット契約も結んでいる場合は、信販会社にもクーリング・オフの書面を出しておきましょう。
- ▶書面を作成したら、両面ともコピーを取って契約書や郵便の受領証などと一緒に大切に保管し

ておきましょう。メール等で通知する場合、送信したことが分かる画面のスクリーンショットを保存しておきましょう。

はがきで通知する際の記載例

表面	裏面
<div style="border: 1px dashed black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center;">□□□□□□</p> <p style="text-align: center;">〇〇県〇〇市 〇〇番〇〇号</p> <p style="text-align: center;">株式会社〇〇 代表者 〇〇様</p>	<p style="text-align: center;">契約解除通知書</p> <p>契約日 〇年〇月〇日</p> <p>書面受領日 〇年〇月〇日</p> <p>商品名 〇〇〇〇〇〇</p> <p>契約金額 金〇〇〇〇円</p> <p>販売者名 株式会社〇〇</p> <p>上記日付の契約を解除しますので、 支払済の〇〇〇〇円を直ちに返金し てください。なお、商品は早急に引 き取ってください。</p> <p>〇〇年〇月〇日 〇市〇町〇番地 氏名〇〇〇〇</p>

市長からのメッセージ

消費者を取り巻く環境は、情報化や国際化の進展、少子高齢化などにより年々変化しており、高齢者を狙った架空請求や、市役所職員をかたった還付金詐欺など特殊詐欺が多発しています。また成人年齢引き下げに伴い、若者への消費者被害拡大も懸念されています。

これらのさまざまな消費者トラブルに対応するため、本市においては平成19年1月に消費生活センターに専門の相談員を配置し、相談・助言などを行うとともに、広報紙、ホームペー

ジ、出前講座の開催等による啓発に努めています。また、4月1日からは、特殊詐欺等被害防止機器の購入補助を開始しました。

今後も、消費者トラブル未然防止のため、市民が信頼できる身近な相談窓口としての機能を充実・強化するとともに、警察署等の関係機関と連携した啓発活動を活発に行うなど、市民が安全で安心な消費生活を送ることができるよう、消費者行政の推進に取り組んでまいります。

津市長 前葉 泰幸

公共交通を未来に残そう！ 路線バスをご利用ください



問い合わせ 交通政策課 ☎229-3289 FAX 229-3336

路線バスは学生や高齢者をはじめ、車などの移動手段を持たない人にとって不可欠な交通手段です。

多くの人が乗り合うと、それぞれが車を使用するよりも排出されるCO₂が少なくなるので、環境に優しい乗り物といえます。しかし、路線バスの利用者

は減少傾向にあり、近年では廃止や減便となる路線が出てきています。

路線バスを津市の未来に残していくためにも、ぜひご利用ください。

市内を走る路線バス

バスの種類	利用方法	運賃・割引制度など
三重交通バス	<p>乗るとき 後ろのドアから乗り、整理券を取る。ICカードの場合は、読み取り機にICカードをタッチする。</p> <p>降りるとき 降りたいバス停が車内放送されたら、降車ボタンを押す。運賃表示器で運賃を確認し、運賃箱に整理券とお金を入れ、前のドアから降りる。ICカードの場合は、読み取り機にICカードをタッチする。</p>	<p>乗車した距離により異なる 小学生：半額(10円未満は切り上げ) 1歳以上～小学生未満：半額(小学生以上の同伴者がいる場合、同伴者1人につき1人は無料) 1歳未満：無料</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者や運転免許証返納者を対象とした割引あり ICカード利用者を対象とした割引あり 各種定期券を販売 <p>※詳しくは三重交通(☎233-3501)へお問い合わせください。</p>
ぐるっと・つーバス	<p>乗るとき 後ろのドアから乗る(整理券なし)。ICカードの場合は、読み取り機にICカードをタッチする。</p> <p>降りるとき 降りたいバス停が車内放送されたら、降車ボタンを押す。運賃箱にお金を入れ、前のドアから降りる。ICカードの場合は、読み取り機にICカードをタッチする。</p>	<p>100円(1乗車)</p> <div data-bbox="1077 1041 1476 1310" data-label="Image"> <p>市内を走る路線バスの一例</p> </div>
津市コミュニティバス	<p>地域やルートによって異なるため、詳しくは各総合支所地域振興課へお問い合わせください。</p> <p>Googleマップで経路を検索すると、市内を走る路線バスや鉄道などの乗り継ぎが確認できます。ぜひご利用ください。</p>	<p>200円(1乗車) 小学生：半額 小学生未満：無料</p> <ul style="list-style-type: none"> シルバーエミカの提示で無料 定期券と回数券を販売 障がい者を対象とした割引あり

利用しよう！お得で便利な津市の交通サービス

シルバーエミカで高齢者の外出をサポート

市内に在住の65歳以上の人を対象に、津市オリジナルICカード「シルバーエミカ」を交付しています。三重交通バス、ぐるっと・つーバスで乗車料金として利用できる2,000ポイントに、さらに今年度に限り物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金分の500ポイントを加えた年間2,500ポイント(1ポイント1円相当)を上限に付与します。津市コミュニティバスでは提示することにより、乗車が無料になります。 ※交付申請時には、マイナンバーカードが必要です。詳しくは、高齢福祉課(☎229-3156)までお問い合わせください。

地域住民運営主体型コミュニティ交通を支援

地域住民運営主体型コミュニティ交通事業は、路線バス、コミュニティバスなどが運行していない地域で、地域の皆さんが運行時刻や行き先などを決定し、タクシーなどの運送事業者を利用して、自らが運営する事業です。



津市では、運行経費に対する一部支援などを行っていますので、詳しくは交通政策課までお問い合わせください。



軽自動車税種別割の税率について

問い合わせ 市民税課 ☎229-3129 FAX229-3331

原動機付自転車、二輪車、小型特殊自動車

車種区分		税率(年税額)
原動機付自転車	第1種(50cc以下、0.6kW以下)	2,000円
	第2種乙(90cc以下、0.8kW以下)	
	第2種甲(125cc以下、1.0kW以下)	2,400円
	ミニカー	3,700円
軽自動車	二輪(250cc以下) 二輪の被けん引自動車(農耕用を除く)	3,600円
小型特殊自動車	農耕用	2,400円
	その他	5,900円
二輪小型自動車(250cc超)		6,000円

令和6年度の軽自動車税種別割では、初度検査年月が平成23年3月以前の車両が13年を経過したものとなり、重課の税率が適用されます。例えば、初度検査年月が平成23年3月の四輪軽自動車(乗用・自家用)の税率は、1万2,900円です。

なお、最初の新規検査をした年月は自動車検査証の「初度検査年月」欄をご確認ください。

三輪・四輪以上の軽自動車

車種区分			税率(年税額)			
			平成27年3月31日までに 最初の新規検査をした車両	平成27年4月1日以降に 最初の新規検査をした車両	最初の新規検査から 13年を経過した車両(重課)*	
軽自動車	三輪		3,100円	3,900円	4,600円	
		乗用	自家用	7,200円	1万800円	1万2,900円
	四輪以上	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
			営業用	3,000円	3,800円	4,500円

*電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、混合メタノール自動車、ガソリンを内燃機関の燃料として用いる電気併用自動車、被けん引自動車を除く

令和5年4月1日～令和6年3月31日に最初の新規検査をした車両で、排出ガス規制と燃費基準を達成した車両は、**グリーン化特例(軽課)が適用されます!**

税率は下表のとおりです。なお、各燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載されています。

車種区分			税率(年税額) 令和6年度のみ			
			電気自動車・燃料電池自動車(乗用自家用に限る) ・天然ガス自動車*1	ガソリン車・ハイブリッド車*2		
				基準1	基準2	
軽自動車	三輪		1,000円	2,000円*3	3,000円*3	
		乗用	自家用	2,700円	適用無し	適用無し
	四輪以上	乗用	営業用	1,800円	3,500円*4	5,200円*4
		貨物	自家用	1,300円	適用無し	適用無し
			営業用	1,000円		

*1 燃料電池自動車は電気を動力源とし内燃機関を有しないもの。また、天然ガス自動車は、平成



30年排出ガス規制適合または平成21年排出ガス規制からNOx10%低減車が対象

*2 いずれも平成30年排出ガス規制50%低減車または平成17年排出ガス規制75%低減車が対象で、令和2年度燃費基準達成車が対象

*3 乗用営業用車に限る

*4 揮発油を内燃機関の燃料にするものに限る

基準1

令和12年度燃費基準90%以上達成車

基準2

令和12年度燃費基準70%以上達成車



すきなこと どんどんふやして おおきくなあれ(令和6年度児童福祉週間標語)

5月5日～11日は こどもまんなか 児童福祉週間

問い合わせ こども家庭センター ☎229-3120 ㊚229-3451

子どもが家庭や地域で豊かな愛情に包まれ、たくましく育っていく環境・社会づくりは、とても重要です。子どもの健やかな成長についてみんなで考えるため、毎年5月5日のこどもの日から1週間は「こどもまんなか 児童福祉週間」と定められています。これにちなみ、児童館で以下のイベントを開催します。



まん中こどもまつり

と き 5月11日(土)13時30分～15時15分

ところ まん中こども館

内容 映画「夢みる小学校」の上映

申し込み 直接窓口またはファクス、Eメールで同こども館(㊚213-2132、㊚mail@mannaka-kodomokan.net)へ

問い合わせ 同こども館(☎213-2131)

すばるこどもフェスティバル

と き 5月11日(土)①10時30分～11時30分 ②13時30分～16時

ところ すばる児童館(一身田平野)

内容 ①浦中こういちさん(絵本・遊び作家)による乳幼児ふれあい遊び ②ダンス体験教室、喫茶コーナー、昔遊び体験など ※①のみ要事前申し込み(㊚20組、電話で同児童館へ)

問い合わせ 同児童館(☎236-0115)

さくら児童館子どもまつり

と き 5月12日(日)10時～11時30分

ところ さくら児童館

内容 輪投げ、スーパーボールすくい、お絵かき、パットゴルフ、ストラックアウト、ボウリング、コリントゲーム、消防訓練、津波避難用外付け階段体験会など

問い合わせ 同児童館(☎225-3160)



地域の身近な相談相手

5月12日は 民生委員・児童委員の日

問い合わせ 福祉政策課 ☎229-3283 ㊚229-3334

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域のボランティアとして高齢者福祉、障がい者(児)福祉、児童福祉、母子・父子・寡婦福祉、低所得者福祉等、地域福祉に関することについて、行政や市社会福祉協議会などと連携を図りながら、社会福祉の増進のために活動しています。

活動内容

- 高齢者、児童、障がい者など、福祉の支援が必要な地域住民の実情の把握

- 住民福祉の増進を図るための活動や相談、助言
 - 福祉サービスの利用に関する情報提供
 - 地域包括支援センターなどとの連携、支援
- ※民生委員・児童委員には守秘義務があり、活動の中で得た個人情報や秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。なお、居住地区を担当する委員についてはお問い合わせください。

津市民生委員児童委員連合会会長の声



岡恒文会長

私たち民生委員・児童委員は、さまざまな問題を抱える地域の皆さんの身近な相談相手、地域の見守り役です。

昨年、三重県における民生委員制度は創設100周年を迎え、津市においても、大正13(1924)年1月に民生委員制度の前身の津市方面委員設置規定が制定され、今年で津市民生委員制度100周年を迎えます。

地域のつながりの希薄化や住民が直面する課題の複雑化・多様化に伴い民生委員・児童委員への地域の皆さんの期待は高まっている一方で、企業の定年年齢の延長、過疎化・高齢化に伴い地域に適任者がいないなど、民生委員・児童委員のなり手不足が問題となっています。

活動を通じて誰かに喜んでもらったときや、委員同士の仲間ができたときにやりがいや喜びを感じています。私たちと一緒に地域のために民生委員・児童委員になりませんか。





津のええもん大集合 !!

第35回津市物産まつり



問い合わせ 商業振興労政課 ☎229-3169 FAX229-3335

5/18土 10:00~15:00
丸之内商店街、津市まん中広場 ※荒天中止

津市の豊かな自然と長い歴史に育まれた食品・お菓子・農林水産物・工芸品などを一堂に集めて販売・展示します。今年は丸之内商店街と津市まん中広場を会場に開催します。いろいろな「津のええもん」をご堪能ください。

津市の物産品の販売・展示

津の物産が当たる！お買い回り抽選会

会場内の3店舗以上でお買い物をすると抽選会に参加できます。

体験教室

- 木工教室 ●フジバカマのかほり袋作り体験
- 出張フォトスタジオ

ステージアトラクション

- 演歌歌唱 ●鼻笛演奏 ●ちびっこ武者 ●子ども唐人
- マジックショー ●フォークソング演奏 ●フラダンス
- 和太鼓演奏 など

※会場周辺の駐車場は大変混雑しますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。



6月9日(日)歯の健康展を開催

はち まる に い まる

8020よい歯のコンクール参加者募集



問い合わせ 中央保健センター ☎229-3164 FAX229-3287

生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるよう、歯を大切にしている高齢者を対象に「8020よい歯のコンクール」を開催します。

また、6月9日(日)には歯の健康展として歯科相談や口腔がん検診、歯・口の健康に関する図画・ポスター展示など、歯の健康意識を高めるイベントを津リージョンプラザで開催します。その中で同コンクールの表彰式も行います。

対象 80歳以上で自分の歯が20本以上ある人

定員 先着30人

審査 対象者は6月6日(木)13時に中央保健センターへお越しください。

申し込み 5月8日(水)~31日(金)に中央保健センターへ

※入賞者には6月9日(日)に表彰式を行います。

8020運動を知っていますか

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができると言われています。



毎年6月4日~10日は「歯と口の健康週間」

歯と口には「噛む」「飲み込む」「話す」「呼吸する」「表情を作る」など重要な役割があり、歯の健康は全身の健康に影響します。この機会に歯の健康について考えてみましょう。



日本歯科医師会
PRキャラクター よ坊さん



文化活動の発表の場

津市民文化祭のお知らせ

問い合わせ 文化振興課(津リージョンプラザ) ☎229-3300 FAX229-3344

文化活動の発表の場として津市民文化祭を開催します。ぜひお誘い合わせの上ご来場ください。

部 門	催し物	と き	と ころ	参加費・入場料	
生活文化	茶の湯大会	5月18日(土)・19日(日) 9時30分～15時30分	津リージョンプラザ3階 生活文化情報センター(展示室)	300円(呈茶券) ※当日9時30分より 整理券を配布します	
	諸流いけばな展	10月26日(土)9時30分～16時30分、 27日(日)9時30分～16時	津リージョンプラザ3階生活文化情 報センター(展示室)、ギャラリー		
舞台芸術	邦楽と舞踊の会	5月19日(日)13時～15時30分	津リージョンプラザ お城ホール	無料	
	民謡新舞踊の会	6月12日(水)12時～16時			
	民謡の会	6月16日(日)12時30分～16時			
	演劇 「ら抜き殺意」	7月6日(土)18時30分～20時40分、 7日(日)14時～16時10分	津リージョンプラザ お城ホール	前売り	大人1,500円 学 生1,000円 小学生 600円
	吹奏楽の午後	7月13日(土)13時30分～15時30分	津リージョンプラザ お城ホール	当 日	大人1,800円 学 生1,200円 小学生 800円
	津市民吟剣詩舞のつどい	8月18日(日)10時～16時30分	サンヒルズ安濃 ハーモニーホール	無料	
	謡と舞の会	10月5日(土)13時～16時30分	アスト津 アストホール		
	洋舞フェスティバル	12月1日(日)14時～16時	白山総合文化センター しらさぎホール	無料(要整理券)	

※日時、場所など内容を変更する場合があります。

※美術部門・文芸部門の開催内容については、広報津4月16日号をご覧ください。

※音楽部門は来年1～3月に開催予定です。また、9～10月に出演団体を募集します。



生態系に被害を及ぼす特定外来生物にご注意を

問い合わせ 環境保全課 ☎229-3140 FAX229-3354

外来生物とは、もともと日本にいなかったにもかかわらず、人の手によって海外から入ってきた生物のことです。その中でも、生態系などに被害を及ぼすものとして環境省に指定されているものを、特定外来生物と言います。特定外来生物は飼育・栽培・保管・運搬・販売・譲渡・輸入などが原則として禁止されていて、違反すると重い罰金・罰則の対象となります。

また、アメリカザリガニとアカミミガメが、令和5年から条件付特定外来生物に指定されました。一般家庭でペットとして飼育することはできますが、野外に放したり、逃がしたりすることは法律で禁止されていますので、寿命を迎えるまで大切に飼育し

てください。

外来生物に関わる際には「入れない・捨てない・広げない」の外来生物被害予防3原則を守り、適切な対応をお願いします。



アメリカザリガニ



アカミミガメ

特定外来生物の例 ブルーギル、ブラックバス(コクチバス、オオクチバス)、アライグマ、カミツキガメ、セアカゴケグモ、オオキンケイギクなど
※セアカゴケグモは市内各地で見つかっています。雌は毒を持っていますが、攻撃性はありません。市販の殺虫剤(ピレスロイド系)や、靴で踏みつぶすなどして容易に駆除できます。



自然豊かな小規模特認校で健やかな学校生活を

美杉小学校・美杉中学校を見学してみませんか？

問い合わせ 教委学校教育課 ☎229-3245 FAX229-3257

小規模特認校制度とは、小規模な学校で学びたい・学ばせたいという希望者に、所定の条件の下、従来の通学区を越えて入学(転学)を特別に認める制度です。津市では美杉小学校と美杉中学校で採用しています。

学校見学は随時受け付けていますので、教委学校教育課、美杉小学校(☎274-0802)、美杉中学校(☎272-1191)までお気軽にお問い合わせください。

入学(転学)の条件

- 小規模特認校の趣旨と、同校の教育活動などに賛同すること
- 市内に住所があること
- 通学は保護者の負担と責任で行うこと ※同校の学校区はスクールバスが運行しており、最寄りの停留場所から利用できます。



勤労青少年講座参加者募集

問い合わせ 商業振興労政課 ☎229-3114 FAX229-3335

働く若年者の福祉の増進を目的に、勤労青少年講座を開講します。仲間づくりや余暇の充実のため、ぜひお申し込みください。

講座名	曜日	時間	ところ	定員(抽選)	材料費
料理講座(全10回)	月	18時30分～20時20分	中央保健センター	18人	1万円
服飾アレンジ講座(全10回)	水	19時～20時30分	サン・ワーク津	12人	500円
ヨガ・ピラティス講座(全10回)	金	19時～20時30分	サン・ワーク津	12人	1,000円
植物雑貨クリエイト講座(全5回)	金	19時～20時30分	サン・ワーク津	10人	5,000円

※費用には講座管理費が別途必要です。材料費と合わせて講座初日に全額お支払いください。なお、お支払いいただいた費用は原則としてお返ししません。

※材料費は状況に応じて追加負担が必要となる場合があります。

※申込者の少ない講座(5人未満)は開講しません。

講座期間 6月～10月 ※具体的な日程など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

対象 市内に在住・在勤の39歳(令和6年4月1日時点)までの勤労者 ※学生不可

申し込み 申し込みフォームから、または直接窓口、ファクス、Eメールで講座名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、Eメールアドレス、勤務先を商業振興労政課(☎229-3114@city.tsu.lg.jp)へ

締め切り 5月26日(日)



申し込みフォーム



津市出会い応援事業 ～コーヒーで心をつなぐ～

富士珈琲のハンドドリップ体験×1対1トーク

問い合わせ こども政策課 ☎229-3390 FAX229-3451

7/6(土) 中央公民館調理実習室

産地の異なるコーヒーの味の違いを感じる体験と1対1のトークタイムを楽しむイベントです。ガイド付きなので、出会いイベントの初心者も安心してご参加ください。友達同士の申し込みも可能です。詳しくは市ホームページをご覧ください。

時間 第1部… 9時45分～12時30分(32～42歳)
第2部… 13時15分～16時(25～35歳)

対象 市内に在住・在勤・在学、または津市に興

味がある25～42歳の独身の人

定員 抽選男女各10人程度

費用 1,500円

申し込み 申し込みフォームから ※申し込み後、登録したEメールアドレスに受け付け完了メールを送ります。抽選結果は6月27日(木)に送信します。

締め切り 6月24日(月)



申し込みフォーム



お知らせ

つう5歳児育ちサポートアンケート

こども家庭センター
☎229-3374 ☎229-3451

津市では子どもの成長や発達を見守るため、乳児、1歳6カ月、3歳など発達の節目の時期に健診や相談を行っています。



さらに、就学に向けた途切れのない支援として、3歳児健診から就学前健診までの間をカバーするため、保護者が5歳の子どもの成長や発達を確認でき、適切なサポートを受けられることを目的とした「つう5歳児育ちサポートアンケート」を対象の家庭に郵送します。アンケートの提出後には、必要に応じて個別相談などを行います。

小学校入学後、集団生活になじみにくい児童もいることから、就学前から適切なサポートを受け、安心して就学を迎えましょう。

郵送時期 5歳の誕生日の翌月

対象 市内に住民登録のある5歳の子ども

※詳しくは市ホームページをご確認ください。



空き家情報バンクへご登録ください

都市政策課
☎229-3290 ☎229-3336

津市では、賃貸・売却を希望する空き家の物件情報を登録し、その情報を賃借・購入を希望する人へ提供する「空き家情報バンク」を運用しています。市内に空き家をお持ちの人で賃貸・売却を希望する人はぜひご登録ください。また、登録済みの空き家を公開していますので、賃貸・購入を希望する人もご活用ください。



空き地などの適正管理を

環境保全課
☎229-3398 ☎229-3354
各総合支所地域振興課

空き地や空き家の敷地に雑草が生い茂ると、害虫が発生したり、ごみが捨てられたりすることがあります。付近の皆さんの迷惑になるので、所有・管理している人は、雑草を小まめに刈り取るなどして適正に管理し、清潔で美しいまちづくりに努めましょう。

「津市第3期国民健康保険保健事業実施計画」「津市第4期国民健康保険特定健康診査等実施計画」を策定

保険医療助成課
☎229-3317 ☎229-5001

津市では国民健康保険に加入している皆さんの健康寿命の延伸と医療費の適正化を目指して、「津市国民健康保険保健事業実施計画」と「津市国民健康保険特定健康診査等実施計画」を策定し、特定健康診査や特定保健指導など各種保健事業に取り組んでいます。

今回策定した2つの計画は、令和6年3月末までの前期計画を見直し、令和6年4月1日から令和12年3月31日までの6カ年を計画期間としており、当該計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施していきます。

津市国民健康保険に加入している人は40歳になったら特定健診を受けましょう。詳しくは市ホームページをご覧ください。



5月の献血(400ml)

地域医療推進室
☎229-3372 ☎229-3018

とき 5月15日(水)9時30分～11時20分、12時50分～16時30分
ところ 津リージョンプラザ1階 出合いの広場北側
対象 男性17～69歳、女性18～69歳で男女とも体重が50kg以

上の人 ※65歳以上の人は、60～64歳の間に献血経験のある人
※予防接種を受けた人は、ワクチンの種類によって献血ができない期間がありますので、詳しくはお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染症と診断された人は症状消失後2週間、同居の家族が感染者と診断された人は発症日から1週間を経過していれば、献血にご協力いただくことが可能です。

市民清掃デー

環境政策課
☎229-3258 ☎229-3354

地域や自治会の皆さんの協力で、道路や公園などの清掃を行います。ごみのないきれいなまちづくりにご協力ください。

地域	とき	問い合わせ
津	9月29日(日) 7時～9時 荒天時は10月6日(日)予定	環境政策課 ☎229-3258
久居	実施の日時については、自治会により異なります。	久居総合支所地域振興課 ☎255-8843
河芸	5月～12月の間に各自治会単位で実施	河芸総合支所地域振興課 ☎244-1706
芸濃	5月26日(日) 8時～11時予定 荒天時は6月2日(日)予定	芸濃総合支所地域振興課 ☎266-2516
美里	実施の日時については、自治会により異なります。	美里総合支所地域振興課 ☎279-8119
安濃	5月26日(日) 8時～9時予定	安濃総合支所地域振興課 ☎268-5517
香良洲	5月26日(日) 8時30分～10時 荒天中止	香良洲総合支所地域振興課 ☎292-4308
一志	5月26日(日) 9時～12時予定 荒天中止	一志総合支所地域振興課 ☎293-3008
白山	6月9日(日) 8時30分～10時予定 荒天中止	白山総合支所地域振興課 ☎262-7017
美杉	6月2日(日)	美杉総合支所地域振興課 ☎272-8085



道路に異常な箇所を見つけたらすぐ連絡を

津北工事事務所
☎253-2272 ☎253-2273
津南工事事務所
☎254-5351 ☎255-5586
各総合支所地域振興課

道路の異常は交通事故の原因になります。安全で快適に道路を利用していただくため、「道路に穴ぼこや陥没がある」「カーブミラーが破損している」など、異常な箇所を発見したときは、連絡をお願いします。

中消防署西分署建て替えに伴う執務場所の移転

消防総務課
☎254-0353 ☎256-7755

消防力の充実・強化を図るため、中消防署西分署を建て替えます。建て替え期間中は、執務場所を上下水道庁舎内に移転し運用しますので、緊急時の駆け付けや申請書・届出書の提出先、電話番号など、お間違えのないようお願いいたします。

移転期間(予定) 5月8日(水)～令和8年3月末

移転後連絡先 ☎253-6771、☎253-6772

ところ 上下水道庁舎



募集

男女共同参画をテーマとした講師を派遣します

男女共同参画室
☎229-3103 ☎229-3366

市内で活動する団体の皆さんが集まる場に、男女共同参画をテーマにお話する講師を無料で派遣します。男女共同参画について考えてみませんか。

対象 自治会、老人会、NPO団

体、PTAなど市内で活動する団体
内容 男女共同参画に係るテーマ(ワーク・ライフ・バランスなど)の講演

派遣期間 来年2月28日(金)まで
※日程により派遣できない場合があります

申し込み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、郵送またはEメールで男女共同参画室(〒514-8611 住所不要、☎229-3103@city.tsu.lg.jp)へ ※申込用紙は市ホームページからもダウンロード可

締め切り 希望する日の45日前
※詳しくは窓口配布の募集チラシまたは市ホームページをご覧ください。



結婚支援事業で出合いを応援しませんか

こども政策課
☎229-3390 ☎229-3451

少子化対策の取り組みの一つとして、結婚しやすい環境づくりを目的とした「結婚支援事業」を募集します。創意工夫ある優秀な企画を提案し、実施した事業の経費に対して補助金を交付します。

募集内容 結婚を希望する独身男女への出合いの場の提供、出会いから結婚までを円滑にするサポート事業など、津市の実情を踏まえた結婚支援に関わる事業 ※令和7年3月末までに実施・報告できるものに限る。他の団体などから助成金等の資金援助を受けているものは対象外

対象 市内に主たる事務所を有する民間非営利団体

補助金額 対象経費のうち上限10万円

選定方法 提出書類をもとに選定委員会で決定

申込期間 5月1日(水)～31日(金)
※申し込み方法など詳しくは市ホームページまたはこども政策

課、各総合支所市民福祉課(福祉課)にある募集要領をご覧ください。

スポーツ推進審議会委員

スポーツ振興課
☎229-3254 ☎229-3247

スポーツの推進に関する重要事項について調査・審議する委員を募集します。

対象 市内に在住で、5月1日現在18歳以上の人 ※津市の議員・常勤職員を除く

定員 3人 ※選考あり

任期 令和6年8月1日～令和8年7月31日(2年間)

申し込み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、直接スポーツ振興課窓口へ

申込期間 5月1日(水)～31日(金)



津市図書館協議会委員

津図書館
☎229-3321 ☎229-1458

図書館の活動や運営について幅広く皆さんの意見を頂くため、委員を募集します。

対象 市内に在住で、応募日時点で18歳以上の、年2回程度開催の協議会に出席できる人 ※津市の議員・常勤職員を除く

定員 2人 ※選考あり

任期 委嘱日から2年間

申し込み 各図書館にある所定の応募用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、Eメールで津図書館(〒514-8611 住所不要、☎tsulib@ztv.ne.jp)へ ※応募用紙は市図書館ホームページからもダウンロード可。応募に必要な内容を満たせば所定の様式以外でも可

募集期間 5月4日(土・祝)～15日(水)
※消印有効。津図書館は5月13日(月)～23日(木)は休館





募集

市営住宅入居者

市営住宅課

☎229-3190 FAX229-3213

久居分室

☎255-8853 FAX255-5586

5月1日(水)から配布する所定の申込用紙に必要書類を添えて、直接市営住宅課または同課久居分室へ提出してください。

申込期間 5月13日(月)～21日(火) 8時30分～17時15分

※4月から市営住宅の入居に係る連帯保証人が不要になりました。
 ※郵便・ファクスでの申込用紙の配布、受け付けはできません。
 ※一部の住宅では随時入居者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

市民活動推進事業交付金 事業実績報告会

地域連携課

☎229-3110 FAX229-3366

地域の課題解決のための公益的な活動に対する経費の一部を支援する「市民活動推進事業交付金」を令和5年度中に交付され、取り組みを行った市民活動団体による事業実績報告会を開催します。市民活動に興味のある人やこの事業に応募を検討している人など、傍聴を希望する人は、事前に地域連携課までご連絡ください。

とき 5月22日(水)10時30分～
ところ 中央保健センター待合ホール

申し込み 電話で地域連携課へ

ワイドパンツ講習会

環境学習センター

☎237-1185 FAX237-5385

着なくなった浴衣を使って、はきやすいワイドパンツを作ってみませんか。



とき 5月26

日(日)午前の部…9時～12時、
 午後の部…13時～16時

ところ 環境学習センター(津市リサイクルセンター管理棟2階)

対象 市内に在住の人

定員 抽選各8人 ※当選者には5月19日(日)午前に電話連絡

費用 500円

持ち物 浴衣、ミシン、裁縫道具など

申し込み 電話またはファクスで同センターへ ※月曜日休館

締め切り 5月18日(土)17時

50歳からの健康講座

中央保健センター

☎229-3164 FAX229-3287

「人生100年時代」とも言われる現代において、人生の折り返しともいえる50歳。心や体の変化を大きく感じるこの時期に、これからの人生をより健康に過ごせるよう考えてみませんか。

とき 5月28日(火)13時30分～14時30分

ところ 津リージョンプラザ3階展示室

内容 「みんなにおすすめしたい! 毎日の食事と運動」をテ-

マとした講義と軽い運動

対象 市内に在住の40～60歳代の人

定員 先着30人

申し込み 申し込みフォームから

申込開始日 5月8日(水)



申し込み
フォーム

ホタル観察会

環境保全課

☎229-3140 FAX229-3354

とき 6月1日(土)19時～21時 ※小雨決行

ところ 市内(後日、参加者に連絡)

対象 市内に在住の小中学生と保護者

定員 抽選30組程度

申し込み 申し込みフォームから、または電話で環境保全課へ

締め切り 5月13日(月)17時



申し込み
フォーム

上級救命講習

消防救急課

☎254-1600 FAX254-1607

いざというときに備えて、応急手当を学んでみませんか。

とき 6月16日(日)9時～18時
ところ 北消防署

内容 人工呼吸、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、AED、止血法、傷病者管理法、副子固定法など

定員 先着20人

申し込み 電話で消防救急課へ

申込期間 5月7日(火)～17日(金)

白山公民館講座

地域再発見講座 講演会「南家城岩脇家の歴史」

5/15 **水** 9:40～11:30
 白山公民館 1階農民研修室

岩脇家は白山町南家城で長い歴史を有し、小津安二郎(映画監督)の親族でもあります。同家伝来の諸史料とともに家城の歴史文化を紹介します。

講師 いのうえ たかえ 井上孝榮さん(三重郷土史会評議員)

対象 市内に在住・在勤・在学の人

定員 30人

申し込み 電話またはファクスで白山公民館へ

締め切り 5月10日(金)

問い合わせ 白山公民館 ☎262-7027 FAX262-7055

基礎から学ぶ!脱炭素セミナー

環境政策課
 ☎229-3212 ☎229-3354

津市の地域脱炭素を目指して市民・事業者・団体が集う「津市地域脱炭素推進プラットフォーム」の取り組みの一環としてセミナーを開催します。なぜ今脱炭素が必要なのか、私たちに何ができるのかを考えてみませんか。家計の節約に有効な脱炭素・省エネ行動の紹介などもあります。詳しくは同プラットフォームポータルサイトをご覧ください。



同ポータルサイト

と き 5月31日(金)14時～
と ころ サンワーク津大会議室
対 象 市内に在住・在勤・在学の人
定 員 先着60人
申し込み 申し込みフォームから
締め切り 5月24日(金)17時



申し込みフォーム

津市出会い応援事業 親向け結婚支援セミナー

子ども政策課
 ☎229-3390 ☎229-3451

子どもの結婚を応援する親を対象に、結婚支援セミナーを実施します。

と き 6月22日(土)10時～11時30分
と ころ 津リージョンプラザ3階

第7会議室

内 容 現在の婚活事情や親にできる子どもの結婚支援、トラブル防止のポイントについて

対 象 市内に在住・在勤の未婚の子どもを持つ親や家族

定 員 30人程度

申し込み 申し込みフォームから、または電話でも政策課へ



申し込みフォーム

締め切り 6月20日(木)17時

教養講座 着付け入門

橋南公民館
 ☎・☎226-3220

浴衣や正装着の着付け、半幅帯・一重太鼓・二重太鼓の結び方などを学ぶ初心者向け講座です。



と き 6月11日～来年3月11日の第2・4火曜日19時～21時(全14回)

と ころ 橋南市民センター和室

講 師 桐生文代さん

対 象 市内に在住・在勤・在学の人

定 員 抽選10人

費 用 4,200円(一括)

持ち物 筆記用具、各回で講師が指示する着物一式など

申し込み 直接橋南公民館窓口(返信用のはがきを持参)または

往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢を記入し、橋南公民館(〒514-0837 修成町12-1)へ ※1通につき1人有効。市ホームページからも申し込み可



締め切り 5月15日(水)必着

子ども子育て支援拠点イベント 「家族で楽しむリトミック」

子ども家庭センター
 ☎229-3120 ☎229-3451

と き 6月15日(土)10時～11時45分

と ころ 香良洲浜っ子幼児園子育て支援センター

内 容 たなかさきさん(おとのほし代表)によるリトミック、保育士による手遊びや体操など

対 象 市内に在住の未就園児とその家族 ※きょうだいの参加可

定 員 先着20組

申し込み 申し込みフォームから



申し込みフォーム

申込期間 5月11日(土)12時～6月10日(月)



たなかさきさん

森林セラピーイベント 参加者募集

と ころ・内 容	と き	定員(先着)	費 用	申込期間
三多気蔵王コース 新緑の蔵王公園で癒やしのコーヒータム。豆を選び、ハンドドリップで自分好みのコーヒーを入れてみましょう。	6月1日(土) 9時～15時	10人 ※最少開催人数7人	4,600円	5月13日(月)～23日(木)
美杉町伊勢地内 標高1,021mの「岳の洞」に登ってみませんか。山頂からは360度の大パノラマが楽しめます。	6月9日(日) 9時～15時	20人	1,500円	5月20日(月)～30日(木)

※費用には、昼食代、保険料を含む

申し込み 電話で美杉総合支所地域振興課へ



三多気蔵王コース



岳の洞

問い合わせ 美杉総合支所地域振興課 ☎272-8082 FAX272-1119



お知らせ

三重県赤十字血液センターの移転

三重県赤十字血液センターは、4月22日に津市あかつ台四丁目8-5(中勢北部サイエンスシティ内)へ移転しました。このことに伴い、定休日が土曜日から火曜日に変更となり、週末の献血に参加しやすくなりました。県内の医療機関で輸血を待つ人のために、献血へのご理解とご協力をお願いします。



☎同センター(☎0120-05-5632)

イベント

津市民文化祭参加事業文化講演会 三重大学シリーズ〜?「発見塾」〜

☎ 5月18日(土)13時30分~15時 場津リージョンプラザ1階中央保健センター待合ホール 内大坪慶之さん



(三重大学教育学部教授)による講演「清末の近代国家形成にむけた論争と現代中国」 定50人 ☎津文化協会辻本(☎090-1236-1144)

津市人権・同和教育研究協議会 第19回総会・記念講演会

☎ 5月18日(土)13時50分~15時20分 場美里文化センター 内



土田光子さんによる講演「身構えてしまう気持ちの底にあるもの」 ☎同協議会事務局(☎265-5547)

募集

第1回韓国料理の体験教室

簡単に本格的な韓国料理を作っ

てみませんか。今回はキンパ(海苔巻き)とイカの和え物、スープを作ります。



☎ 5月18日(土)11時~13時30分 場津リージョンプラザ2階栄養指導室 定30人 費1,500円(三重県日韓親善協会会員は1,000円)

☎電話またはファクス、Eメールで同協会事務局(☎090-3858-7126、FAX224-8765、✉m.nikkan.info@gmail.com)へ

☎同協会事務局(☎224-8765)

鈴鹿大学公開講座

キリシタン弾圧の歴史をたどる 津城下まち歩きツアー

藤堂家のキリシタンにまつわる秘話を聞いたり、非公開のキリシタン遺物を鑑賞したりしながら、1.5kmを歩きます。

☎ 5月18日(土)10時~12時 場市本庁舎周辺(津カトリック教会→お城西公園→正覚寺) 定先20人 費500円

☎ 5月15日(水)までに直接窓口または電話、Eメールで同大学(☎059-372-2121、✉soumu@suzuka.ac.jp)へ

津市ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座(全6回12講座)

津市ファミリー・サポート・センターは、子育てを地域で支え合う仕組みを提供しています。地域の子育てを応援しませんか。

☎ 5月31日(金)、6月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・15日(土) 場中央公民館 費2,500円(テキスト代)

☎電話またはファクスで同センター(☎236-0120、FAX236-0121)へ ※託児(1講座200円)を希望する場合は5月20日(月)までに連絡



春の町民囲碁まつり

☎ 5月26日(日)10時~17時頃 場一身田公民館 内棋力別のリーグ戦 対どなたでも(棋力不問) 定先24人 費1,500円(昼食代を含む)



☎ 5月8日(水)~18日(土)に同公民館囲碁サークル木曜会(☎232-1079)へ

男性料理ヘルシー講習会 自分と家族の健康づくり

初心者向けの料理講座です。お気軽にご参加ください。



☎ 5月29日、6月26日、7月31日、9月25日、10月30日、11月27日いずれも水曜日10時~12時30分 場津リージョンプラザ2階栄養指導室 定先各20人 費各400円(材料費を含む)

☎電話で食生活改善推進協議会津支部鈴木(☎090-4183-2368)へ

みえ夜間中学体験教室 まなみえ

さまざまな事情により中学校までの学習を十分にできず、もう一度学びたい、学びなお



したいと思っている人に向けて体験授業を行います。令和7年4月には県立夜間中学校の開校を予定しています。

☎ 12月までの週1回程度18時~20時30分頃 場県総合教育センター(大谷町) 内中学校の国語・社会・数学・理科・英語などの学習や小学校の復習 対平成21年4月1日以前に生まれ、中学校程度までの学習を希望する人(国籍不問)

☎電話またはEメールで住所、氏名、年齢、電話番号を県教育委員会事務局小中学校教育課まなみえ係(☎224-2766、✉gakokyo@pref.mie.lg.jp)へ ※随時申し込み可

小学生のための

ドッジボール交流大会

日 6月9日(日)13時~16時 場 久居体育館
 対 小学生 定抽 Aクラス(小学1~3年生)…4チーム、
 Bクラス(小学4~6年生)…8チーム ※1チーム8~10人、
 ただしコートに入れるのは8人
 費 200円/人

申 5月10日(金)~24日(金)に申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、Eメールで津市スポーツ・レクリエーション協会事務局(〒514-1113 久居野村町877-1 久居体育館内、✉tsu.sporec@gmail.com)へ
 問 同事務局(☎080-6108-8649)



津市民運動会

日 6月9日(日)8時30分~11時50分 場 久居体育館
 対 小学生以上 定先 150人 費 1人400円または3人グループ1,000円

申 5月10日(金)~24日(金)に申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、Eメールで津市スポーツ・レクリエーション協会事務局(〒514-1113 久居野村町877-1 久居体育館内、✉tsu.sporec@gmail.com)へ

sporec@gmail.com)へ
 問 同事務局(☎080-6108-8649)

わんぱくデイキャンプ

日 6月16日(日)9時30分~15時
 場 津市青少年野外活動センター(神戸) 内 飯ごう炊さん、カレー作り、マッチの使い方
 対 市内に在住の小学1~3年生 定先 50人
 費 1,300円

申 5月18日(土)~6月2日(日)8時30分~17時に直接窓口または電話で同センター(☎228-4025)へ ※窓口優先

つ七夕まつり 手作り吹き流し

7月7日(日)に開催される、津の夏の風物詩「つ七夕まつり」に向け、6月29日(土)から丸之内商店街アーケードで展



示する吹き流しを募集します。地域のみんなで、つ七夕まつりを盛り上げましょう。

対 市内の施設・企業・団体など
 定抽 10団体程度 ※申し込み方法など詳しくは、5月31日(金)までに電話またはEメールで丸之内商店街振興組合(☎224-4955、✉mall@tsumarunouchi.com)までお問い合わせください。

健康

第275回住民健康講座

日 5月9日(木)14時~15時 場 久居アルスプラザアートスペース



内 竹内俊文さん(たけうち内科クリニック院長)による講演「お腹の検査について~胃カメラ・大腸カメラを中心に~」

問 久居一志地区医師会(☎255-3155)

認知症の人と家族の会 津地区つどい

認知症の人や家族介護者、専門職らが集まり、介護の悩み解決に向けて意見や情報を交換します。

日 5月11日(土)10時~12時 場 新町会館研修室1
 対 認知症の人や家族介護者 定先 30人

申 同会三重県支部河戸(☎090-2276-7765)へ

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族をできる範囲で支援するサポーターを養成します。

日 6月2日(日)10時~12時 場 津センターパレス2階中央公民館会議室 定先 60人

申 5月8日(水)から、だいじこファミリー野田(☎090-7300-5840)へ

スポーツ通信

対 市内に在住・在勤・在学の人
 申 ①…競技団体へ申し込み、②…

津市民スポーツ大会

種目	とき	ところ	対象	定員(先着)	申込期間
① サッカー(シニアの部)	6月16日(日)	海浜公園内陸上競技場	津市サッカー協会加盟チーム	6チーム	5月13日(月)~31日(金)

津市民スポーツ教室

種目	とき	ところ	対象	定員(先着)	申込期間
② 日本拳法	5月31日(金)19:00~21:00	三重武道館柔剣道場	小学生以上	20人	5月7日(火)~27日(月)

申込用紙を津市スポーツ協会(メッセウイング・みえ1階)へ ※申込用紙は同協会ホームページからもダウンロード可。詳しくは

お問い合わせいただくか、同協会ホームページをご覧ください。

問 同協会(☎273-5522)



健康

三重県医師会 健康教育講演会

日 6月6日(木)14時～16時 場 三重県医師会館(桜橋二丁目) 内 ①須藤啓広さん(三重大学名誉教授)による講演「骨を折らず長生きするために今できること」



②田川久美子さん(鈴鹿回生病院管理栄養士)による講演「骨粗しょう症の予防と治療には栄養が大事!!」③大澤裕美さん(元気づくり大学副学長)による講演「元気づくり体験：身体づくりの効果を知ろう!!」 定先80人 申 電話で同医師会事務局(☎228-3822)へ

津歯科医師会

口腔がん検診(要予約)

日 6月9日(日)9時～12時 場 津リージョンプラザ1階中央保健センター 対 口の中や顎に異常・不安のある人 定先80人

申 5月8日(水)～31日(金)の平日9時30分～17時に電話で住所、氏名、電話番号、検診希望時間帯を同会(☎225-1304)へ

三重県保険医協会 創立50周年記念講演 アルコール依存症と教育

当事者にしか分からないアルコール依存症について、元TOKIO山口達也さんによる講演会を開催します。

日 6月23日(日)14時～15時30分 場 プラザ洞津(新町一丁目) 定抽300人

申 5月13日(月)10時までに同協会ホームページから 問 同協会(☎225-1071)

無料相談

暮らし何でも相談

日 6月1日(土)10時～16時 場 津市労働会館 内 弁護士や税理士、

金融・住宅・保険の専門家による相談(1人30分以内) 定先7人

申 5月20日(月)～30日(木)10時～16時に、電話またはファクスで中勢地区労働者福祉協議会(☎227-1707、FAX224-6664)へ ※水・土・日曜日を除く

法的な困りごとは法テラスへ

日 毎週月～金曜日9時～21時、土曜日9時～17時(祝・休日、年末年始を除く) 内 法的トラブルの解決に役立つ法制度や相談窓口の情報提供

問 法テラスサポートダイヤル(法的トラブル)…☎0570-078374、法テラス犯罪被害者支援ダイヤル…☎0120-079714

社労士による労働相談(要予約)

日 毎週水曜日13時～16時(祝・休日、年末年始を除く) 場 三重県社会保険労務士会館(島崎町) 内 解雇、賃金、職場でのハラスメント、人事、配置転換、労働契約などの相談

申 同会総合労働相談所(☎228-6064)へ

行政書士定例相談(要予約)

日 毎月第2木曜日10時～12時、13時～16時(祝・休日、年末年始を除く) 場 三重県行政書士会事務局(広明町) 内 相続手続、遺言書、遺産分割協議書、各種契約書、法人設立、許認可申請書類に関すること

申 同行政書士会(☎226-3137)へ

不動産相談所(面談は要予約)

日 毎週月・火・木・金曜日10時～12時、13時～15時(祝・休日、年末年始を除く) 場 三重県不動産会館(上浜町一丁目) 内 不動産取引などに関する相談(電話相談も可)



申 三重県宅地建物取引業協会津支部(☎227-1010)へ

登記相談(要予約)

日 毎月第2・4火曜日13時～16時 場 三重県土地家屋調査士会館(河辺町) 内 不動産(土地・建物)の調査、測量、表示登記、境界の相談 申 同調査士会(☎227-3616)へ

犯罪被害者相談

日 毎週月～金曜日10時～16時 ※祝・休日、年末年始を除く 場 みえ犯罪被害者総合支援センター(栄町一丁目) 内 犯罪の被害に遭った人や家族の相談 ※電話相談や法律相談(予約制)などもあります。

問 同センター(☎221-7830)

6月の行政相談・市政相談

行政相談委員(市政相談員)が国や市などの行政に関する意見等を受け付けます。

とき(6月)	ところ
4日(火)13時30分～15時30分	アスト津4階 会議室4
5日(水)9時30分～11時30分	市美里庁舎2階 会議室4
6日(木)13時30分～15時	グリーンハウス美杉2階 小研修室
7日(金)13時30分～15時30分	市安濃庁舎2階 安濃コミュニティセンター会議室2
10日(月)13時30分～15時30分	久居総合福祉会館北館2階 会議室
12日(水)9時30分～11時30分	芸濃福祉センター1階 相談室1
14日(金)9時30分～11時30分	市一志庁舎2階 会議室1
17日(月)13時30分～15時30分	津センターパレス3階 相談室1
21日(金)13時30分～15時	サンデルタ香良洲 和室

問 三重行政監視行政相談センター(☎227-6661)

カウンセラー相談(面談・電話)

とき(毎月)	内容
毎週火曜日(第5火曜日除く)13時～18時	夫婦・親子の関係、生き方の問題など
第3金曜日17時～19時	

※祝・休日、年末年始を除く、予約優先

対 市内に在住の人

申 男女共同参画室(☎229-3103)へ

おわび 広報津4月16日号5ページの令和6年度当初予算の基金の状況の表中、財政調整基金の前年度比増減額は▲16億7,900万円の誤りです。



津市民文化祭音楽部門「軽音楽」

3月23日 津リージョンプラザお城ホール



シロモチくん

アマチュアとして活動している6バンドが、ロックやビッグバンドジャズ、昭和歌謡ポップスなど、カッコいい演奏を披露したよ。



農業の未来を担う

3月23日 市内垂水地内の農地

就農を支援するために1年間実施してきた「市民農業塾」の閉講式が行われました。修了証書を手にする姿からは自信が満ちあふれていました。



スペシャルなおはなし会

3月16日 久居ふるさと文学館

大型絵本の読み聞かせや紙芝居、手袋の人形劇などが行われ、参加した子どもたちは目を輝かせながら話に聞き入っていました。



スイーツを求め1万5,000人が来場!

2月23日・24日 津センターパレスホール

市内15の和洋菓子店が集めた「スイーツフェスタ」を開催! スイーツ販売会やあめ細工制作の実演、餅つきパフォーマンスなどが行われました。



野鳥をもっと身近に

3月3日 津市リサイクルセンター内自然公園

初心者向けの野鳥観察会が行われ、19人が参加しました。双眼鏡の使い方のコツなどを学びながら、自然の中で多種多様な野鳥を観察しました。

新しくなった

救急車の受け入れ体制

津市長 前葉 泰幸



■戦前の医療を担った津の市立病院

明治4(1871)年に津観音境内に設置された官設治療所が前身となり、明治9(1876)年、三重県公立病院が設立されました。2年後、塔世橋のもとに新院舎が落成し、明治23(1890)年から20年間、私立今井病院として貸与された後、市の公立病院経営に難色を示した医師会との調整を経て、明治43(1910)年に津市に移管されることとなりました。

大正時代、津市立病院の外来患者数は年間6~7万人、入院患者数は2~3万人と記録されており、昭和4(1929)年に鉄筋コンクリート造りの2階建て本館を建設するなど、津市は34年間にわたって病院を運営してきました。

昭和19(1944)年、戦時に際して栄町に三重県立医学専門学校が新設されたことに伴い、津市立病院は同附属病院として県に移管され、さらに、昭和48(1973)年からは前年に設置された三重大学医学部の附属病院(三重大病院)として国に移管されて現在に至ります。

■戦後に誕生した民間病院の発展

戦後、津市では地域に根差したまちの診療所が高度な専門性と幅広い診療科を備えた有床の病院に発展するなどして、民間病院が次々と設立されます。昭和30年代に遠山病院、岩崎病院、武内病院、永井病院が、昭和50年代には吉田クリニック、津生協病院、大門病院、榊原温泉病院が開設されました。これにより、津市は三重大病院と国立病院機構が運営する三重中央医療センターとともに、地域の中核となる民間病院が数多く存在する、医療体制が充実した都市となりました。

■民間病院主力の津市の救急受け入れ体制

日本が高齢化社会へと転じた昭和45年以降、脳卒中や心筋梗塞など、緊急を要する救急搬送の増加が目立ってきたことから、国はそれまでの救急医療体制を見直し、昭和52(1977)年、新たに初期、二次、三次に分類する系統的な救急医療制度を整備しました。

津地区では、昭和55年より民間の主力2~5病院で「病院群輪番体制」を構築し、休日夜間の手術や入院が必要な二次救急患者の搬送を交替で受け入れ、市町村合併後の平成19年以降は、民間病院と三重中央医療センター合わせて11病院体制で内科・外科の1~2病院と整形外科1病院の当番病院が二次救急を担い、三重大病院が心臓病や脳卒中、多発外傷など重症の三次救急患者を受け入れる体制が整いました。

■輪番体制の課題

県内他市の輪番体制は、病床の数が少なくとも200~400、多くはそれ以上の病床を持つ大規模な総合病院で編成され、ほぼ全ての救急事案への対応が可能です。

これに対し、津市では、三重中央医療センターを除き、数十床~200床未満の中小の病院が交替で輪番を受け持つことから、規模的に常勤医師だけで夜間休日の救急対応までカバーするには無理があります。輪番時間帯

は医師の派遣に頼らざるを得ず、救急搬送が重なりと処置中、専門外などの理由で収容が不可能になることは避けられません。

合併後の輪番体制がスタートしたタイミングで日本はついに超高齢社会に突入し、その後、津市の救急出動件数は増加の一途をたどります。コロナ以前の段階で既に体制発足時より5割近く増加しており、搬送時の病院照会回数の多さ、現場滞在時間の長さともに全国平均、県平均を大きく上回る深刻な状況が長く続いていました。

これを受け、循環器疾患、緊急開腹手術への対応が強化され、照会回数が多い土曜午後の補完体制が敷かれるなど課題解決に向けた取り組みが進められたことに加え、24時間体制で医師などの専門スタッフが対応する「救急・健康相談ダイヤル24」をご利用になる市民が増えたことも寄与して、「動き出さない救急車」問題が改善傾向にあることが数字的にもはっきりと表れるようになってきました。その効果が帳消しになってしまったのが新型コロナウイルス感染症の流行です。

■新型コロナウイルスを境に激変した医療環境

令和2年と3年は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などによる外出の抑制や受診控えの影響もあり、救急出動件数は約1割減ったものの、感染者やその疑いがある方の受け入れ病院が限られたこと、病院でのクラスター発生により受け入れ停止期間があったことなどから、救急搬送時の照会回数、現場滞在時間がともに悪化しました。令和4年は社会経済活動の再開により救急出動件数が1万7,589件と令和元年との比較で1割増え、受け入れにさらに時間を要しています。

令和5年は、救急出動件数が1万8,110件と過去最多を記録したにもかかわらず、感染症がやや沈静化したことで搬送時の照会回数、現場滞在時間は減少に転じました。しかしながら、受け入れ困難な事例がコロナ以前よりも増加していることに変わりはなく、限られたスタッフでぎりぎりの対応を続けてきた輪番病院からは、今後も体制を維持していくのは容易ではないとの声が聞かれるようになっていました。今年4月から働き方改革による医師の時間外勤務時間や連続勤務の新たな規制が導入されたことで、状況はさらに厳しくなることが予想されます。

■三重大病院の輪番参画

そこに、三重大病院から新しい提案がなされました。昨年6月より週に1回のペースで輪番に加わった三重大病院が、令和6年度から本格的に二次救急に参入し、全ての曜日において輪番病院での受け入れが困難な場合にバックアップするかたちで受け入れの強化を図る改革案です。整形外科のみの輪番を廃止して体制を一本化することにより、新体制の運営に要する経費も輪番病院への補助金約2億円と、昨年度とほぼ同水準に収まる画期的な仕組みです。

この新たな二次救急輪番体制は、三重大病院が市民病院を持たない京都の拠点病院として急性期医療を公的に支える姿勢を示してくださったことにより実現したものです。救急医療に携わる若手医師のスキル向上にもつながり、研修先として三重大病院の魅力がより高まる効果も期待されます。

現場に急行した救急車が速やかに病院に向けて発車する光景が日常となることを目指し、医療に関わる方々との連携を密に、今後も円滑な救急搬送体制の確保に努めてまいります。